

世田豊平川河畔林

【世田】世田豊平川河畔林のアオサギ営巣地(コロニー)が脅かされている。最大の敵は、無に近しいカメラ撮影などをとする人間という。この状態が続けばコロニーが崩壊する可能性もあるとして、市環境課は14日、周辺に立ち入り禁止を呼び掛ける看板を掲げた。罰則はなく、看板がなくなるとして、簡単にマイナスになることも承知の上での苦渋の決断だ。

(池田賢徳)

後を絶たぬ 無遠慮に近づく撮影者

守れ! アオサギ営巣地

「このままの状態を放置すれば、将来的にいつ世田地全体が放棄されても不思議ではありません。」

環境課設置した立ち入り禁止の看板は、3月20日、北海道アオサギ研究会(会長 松山龍太郎)代表は、営巣地保全に関する要請書を市環境課に提出した。

営巣地放棄の恐れ、というものは大げさな判断ではない。

危険迫れば放棄

1980年代後半、石狩管内最大規模とされた野幌森林公園のコロニーからアオサギが1番に飛び立った。アラビヤタマに脅かされたのが原因とされ、分散した群れの多くが世田豊平川に移住した。危険が迫ると、アオサギはコロニーをあっさり捨てる習性がある。

とはいえ、その後は13年間、世田豊平川コロニーは安泰だった。道道は別インター線(5丁目通)に接する市有地で、南側には見附台地区の住宅街が広がるが、鴨き浜やよん公園など、都立館でみられるトラブルは聞かえてこない。エサ場となる郊外の農村地帯にひたし飛びの距離で、子育てしやすい環境のよさだ。

「立ち入り禁止」試されるモラル

「コロニー内の営巣は現在、約150羽あり、うち約100羽が卵中という。石狩管内では有数の規模で、市環境課の若いこともあり、訪れる愛鳥家が増えを懸念しない。」

「コロニー内の営巣は現在、約150羽あり、うち約100羽が卵中という。」

「営巣地保全に関する要請書を市環境課に提出した。」

「アオサギが子育て中で、危険が迫ると、アオサギはコロニーをあっさり捨てる習性がある。」

「このままの状態を放置すれば、将来的にいつ世田地全体が放棄されても不思議ではありません。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」

40枚は至近距離

看板の枚数を設置

「死骸が多くなっている。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」

「アオサギは警戒心が強く、人間が近づくと飛び回ってしまふ。環境課では生息環境や季節によって異なるが、松長代表によっても、世田豊平川の環境が崩壊するは、約100羽という。」



世田豊平川河畔のアオサギコロニー

話題
リサーチ